

第106回交流フロア運営会議（議事概要）

1 日時・場所

日時：2020年12月2日（水）18：30～20：00

場所：伊丹市立図書館ことば蔵 1階交流フロア

2 参加者数 10名

3 会議内容

<新規提案>

（1）地球温暖化について考えよう／お天気本の読みきかせ

【概要】

- ・気象予報士としての活動を活かし、気候変動や地球温暖化について考える企画を開催したい。
- ・小学校での出前授業も行っており、省エネのクイズや、簡単な実験も実施することが可能。
- ・対象は小学生とその保護者を想定している。
- ・また、未就学児を対象にお天気の本の読みきかせを行い、簡単な知識を紹介するような企画も開催したい。

【意見】

- ・危機的な話も交えて、防災につながる内容にも触れてほしい。
- ・子どもたちの負担にならないように未来のことを考えさせ、参加していける内容にしてほしい。
- ・2月に開催予定の「もったいない月間」や、「SDGs」などと絡めてはどうか。
- ・未就学児に伝える「簡単な知識」とはどのようなものか
→「黒い雲がでてきたら、雨が降るよ」といった、本当に簡単な内容を考えている。

（2）伊丹と灘のお酒かるた

【概要】

- ・ダウンロードした用紙を厚紙に貼って、切り取ると完成するかるた作りを行いたい。
- ・対面しなくても楽しんでもらえるように、非接触型のイベントとして開催。
- ・用紙のダウンロードは、ことば蔵と企画者HPより可能とする。また、内容説明は YouTube とことば蔵でビデオ放映を想定。
- ・感染状況が落ち着いて入れば、家族単位でテーブルを使い、切り貼りして制作する日を設けてもよい。

【意見】

- ・ご高齢の方は、オンラインは難しいのではないかと。
→意外と YouTube は見るだけなら高齢の方にも浸透している。オンラインの苦手な人でも大丈夫なように、ことば蔵で配布するキットも用意する。

(3) プラモデルを作る会 ?? (何) から始まるプラモデル

【概要】

- ・10月に開催したイベントの続編として、プラモデル製作会と、模型コンペを開催したい。
- ・プラモデルという一つの共通する趣味を通じて、様々な年齢の人が交流してほしい。
- ・製作会は13時からスタートするが、作品を時間内に完成させる必要はない。途中参加も可能。

【意見】

- ・事前にプラモデルの現物を置いて告知するのが、一番有効な告知になるのではないか。
- ことば蔵では管理ができず、責任を負えないため、リスクの少ない形で検討する。
- ・感染症対策として、プラモデル作りをサポートする際に対面しないことは可能か。
- ニッパーの使い方を教える時など、横からの方がレクチャーしやすい場合もある。
- 各テーブルを離す、教える際は参加者の斜め後ろに座るなど、設営を工夫したい。

(4) 避難所運営ゲームで学び、ダンボールトイレも作ろう

【概要】

- ・避難所運営ゲーム(通称HUG)を使って、避難所運営の仕方を学ぶ企画を開催したい。
- ・終了後、避難所で一番問題となるトイレを、ダンボールを使って作る講座も行いたい。
- ・実際に避難所運営に携わるのは大人であることが多く、対象は中学生以上とする。

【意見】

- ・カードゲームはどのくらいの人数で行うのか。
- 1グループは5人~6人。それぞれのテーブルにファシリテーターが必要。
- ・イベントの所要時間はどのくらいを考えているか。
- HUGカードゲームに2時間、ダンボールトイレのDIYに30分くらいが必要。
- トイレは1つデモンストレーションで作り、家で制作してもらうようにしてはどうか。
- ・参加者の人に何か得たものを持って帰ってもらう方法はあるか。
- HUGカードゲームでは、模造紙の上に付箋を貼ってグループワークを行う。それをグループごとに発表し、写真で残したい。

(5) 気になる本で話そう

【概要】

- ・「これからの男の子たちへ「男らしさ」から自由になるためのレッスン(太田啓子/著)」の内容をもとに、「子育てとは」、「男らしさとは」について参加者どうしで話し合う企画を開催したい。
- ・お互いの意見を聞いていろいろな感じ方があることに気づき、自分のことも周囲のことも尊敬できるきっかけを作りたい。
- ・開催日程は、2021年2月の土曜日を希望。

【意見】

- ・本を題材にしており、図書館らしくてすごく良い企画だと思う。

<イベント実施報告>

(1) ハーモニカ演奏会

複音ハーモニカの演奏会を開催。ハーモニカという楽器の紹介や、童謡と唱歌の違いなどについての解説も行った。参加者は20人。

最前列に、自分のハーモニカを持ってきた1歳の子どもがいたが、一緒に演奏したりできなかったことが心残りだった。また機会があればぜひリベンジしたい。

(2) いたみ文芸ことそうし

自作の文章を持ち寄って、お互いに高めあうイベントを開催。

参加者は3人だったが、自分の文章を滑稽で面白いと言ってもらえたなど、お互いに意見交換ができて嬉しかった。

(3) Q-1 グランプリ

園田学園女子大学の学科の特色を活かしたクイズ大会を開催。

読み聞かせから出題したクイズには、子どもたちも積極的に参加している様子だった。

今回をきっかけに、学びが新たな知識として子どもたちの役に立ってくれたら嬉しい。

(4) 漫画を語ろう！

今回のテーマは「料理漫画」。初参加を含めて参加者は7人であり、盛り上がった。

2021年の各月開催テーマについても、参加者同士で話し合って決定した。

次回は12月23日(水) 18:30～ テーマは「SF漫画」。

(5) ことば蔵で読み語り

「おじいちゃんがおばけになったわけ」など、テーマ「絆」に沿った3冊の絵本の読み語りを開催。

今回もトークを挟みながら、絵本を楽しんで頂くことができた。参加者は10人。

次回は12月25日(金) 18:30から。テーマは「謝」。

4 次回の運営会議 2021年1月6日(水) 18:30～図書館ことば蔵1階 交流フロア